

幸子の夏休み







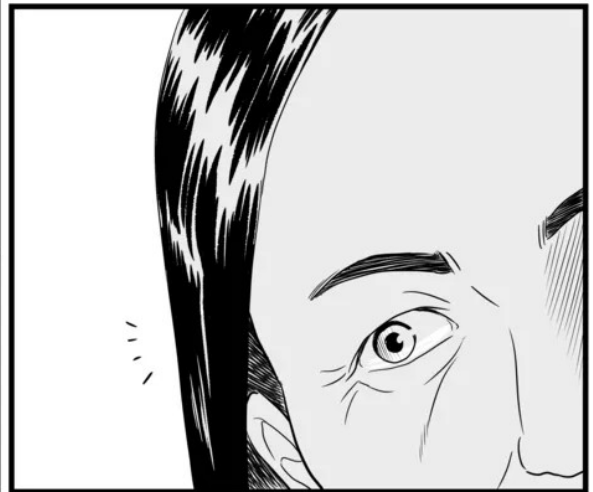
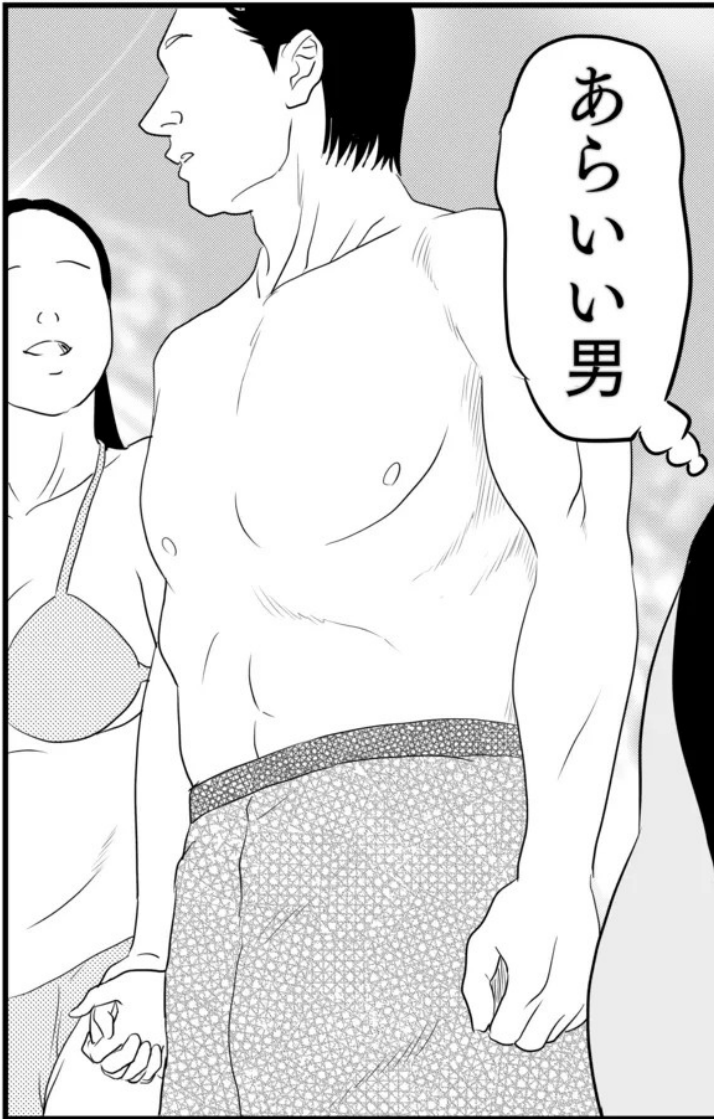
あ

ああ、じゃ
頼むよ

しかし毎回思うのが
水着は、めんどくさいか？

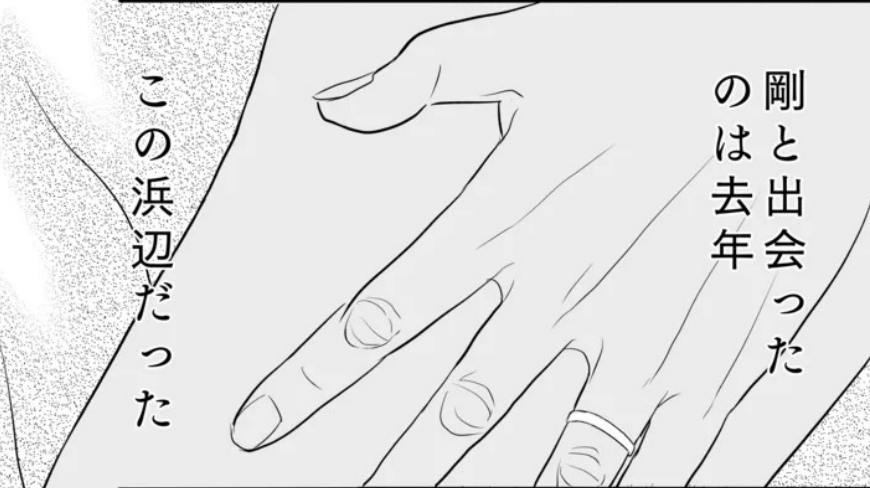
了解

そうかしら？





セフレの剛と別れてから
もう三カ月ね：



剛と出会った
のは去年

この浜辺だった



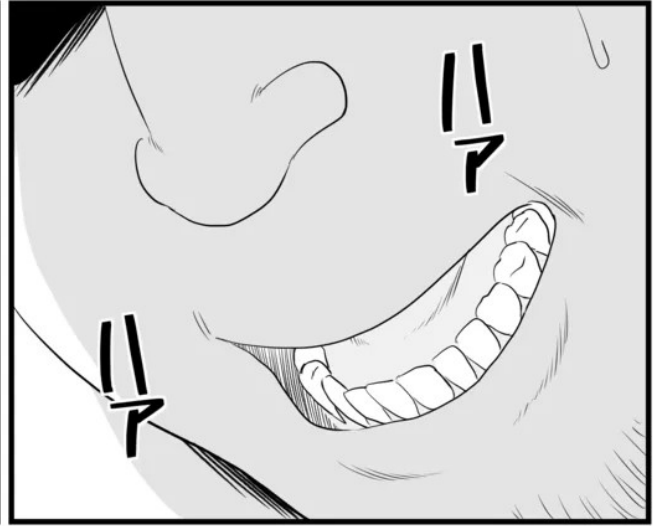
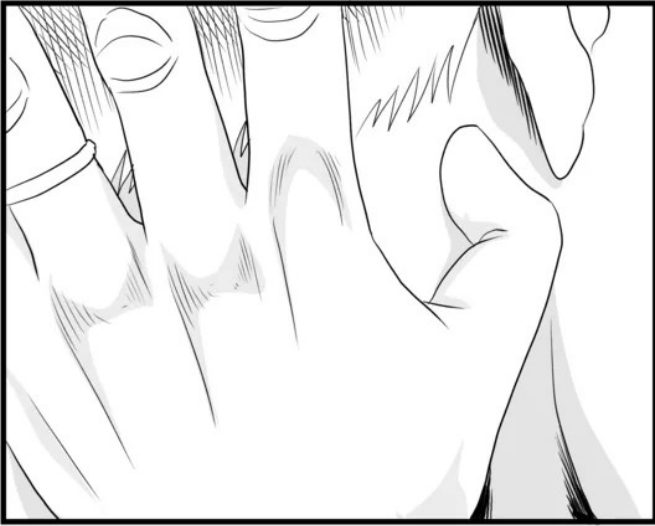
あの時の私は

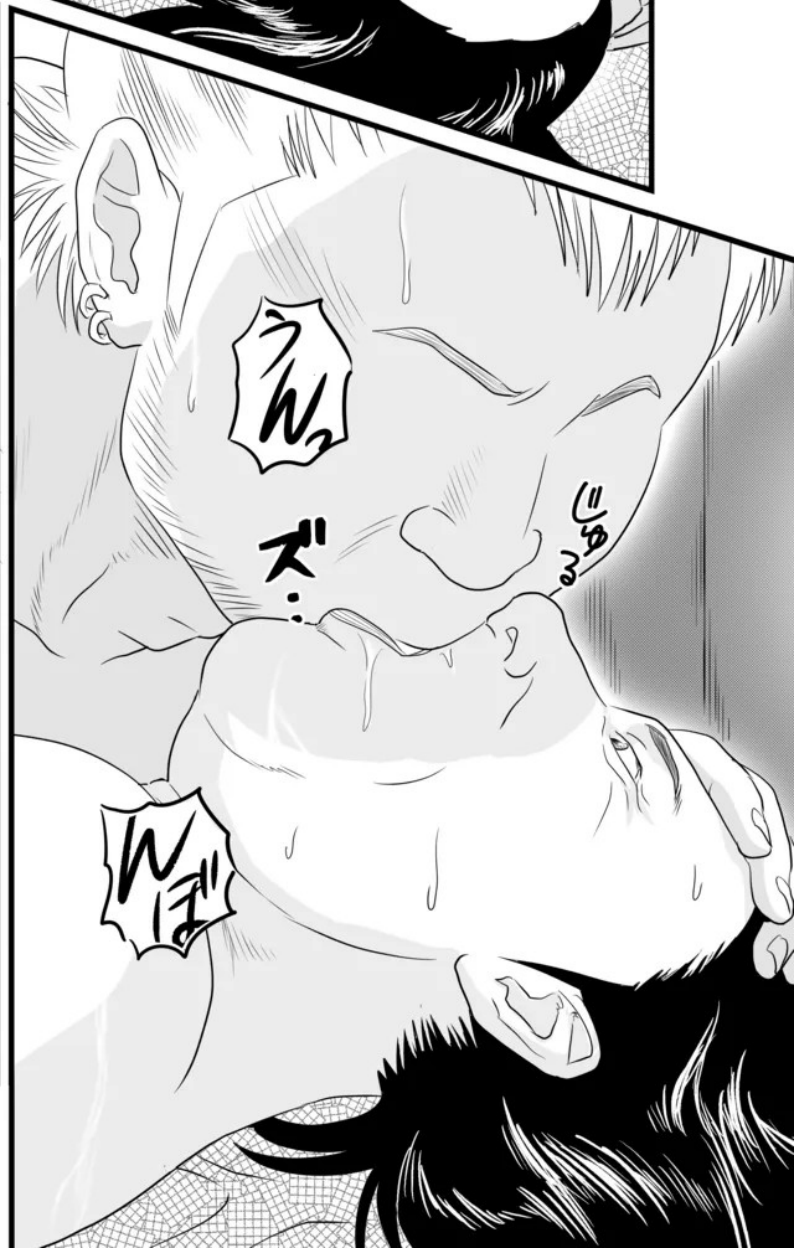
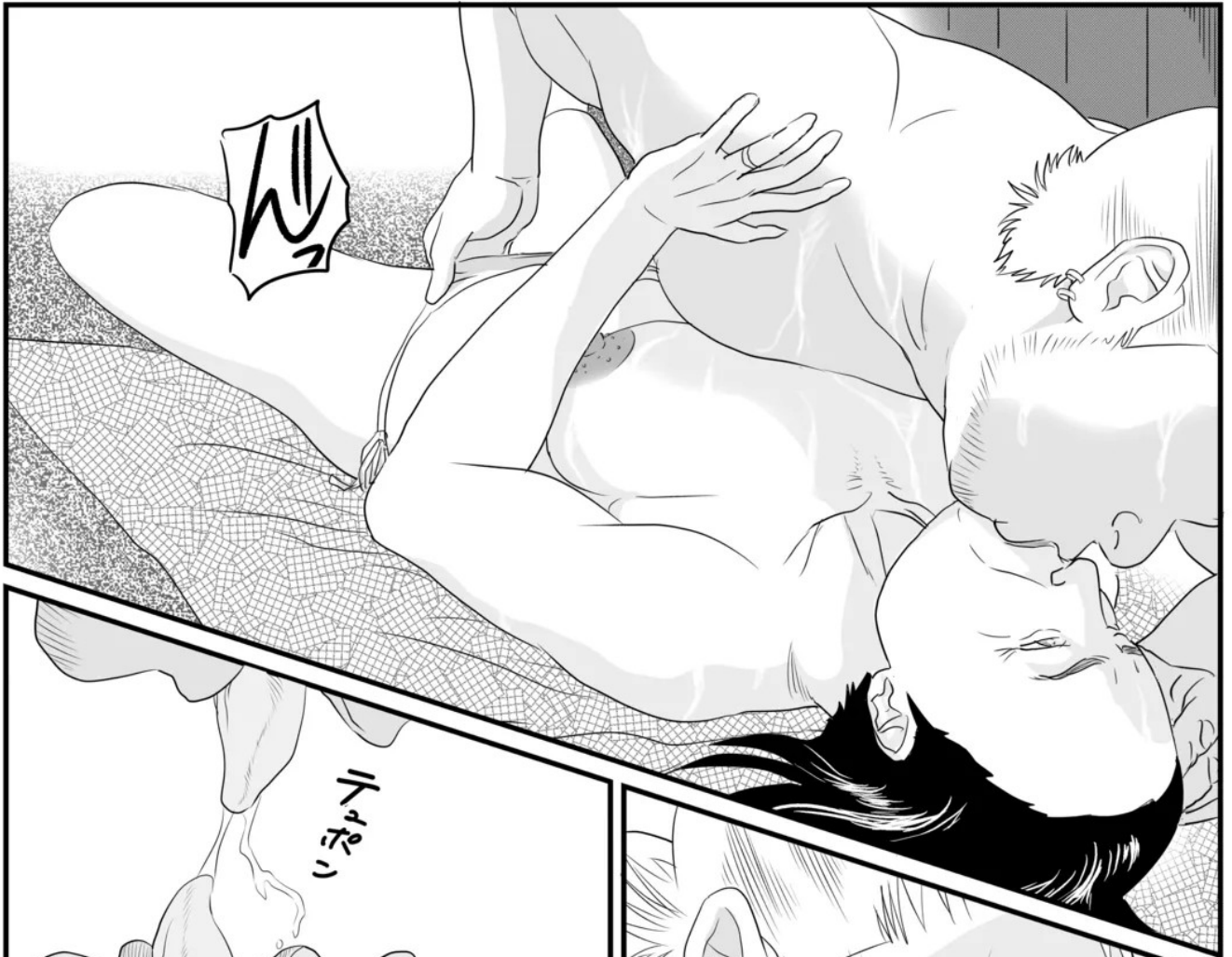
あ？

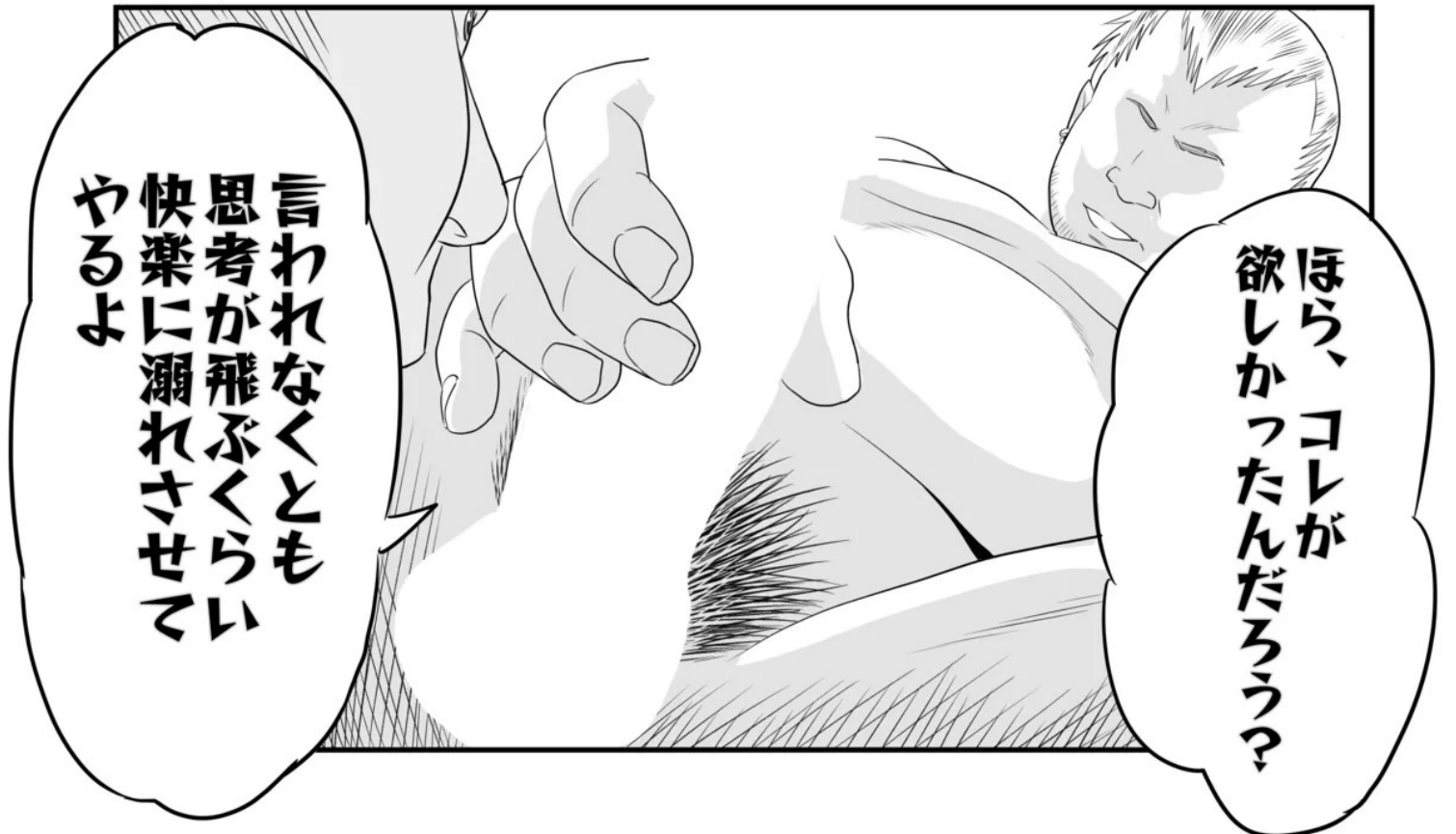
どうかしてたのかも
しれない：

あん♡



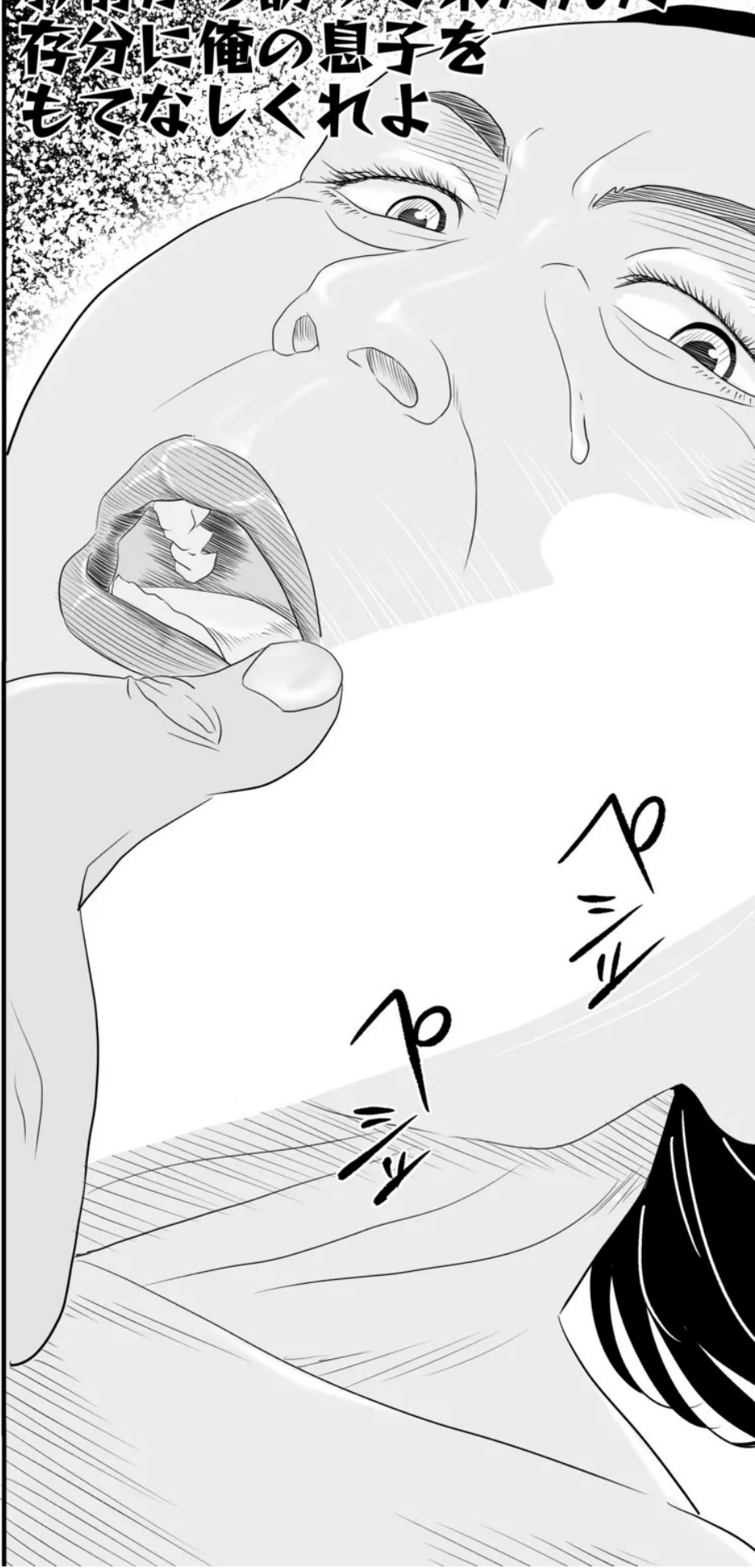




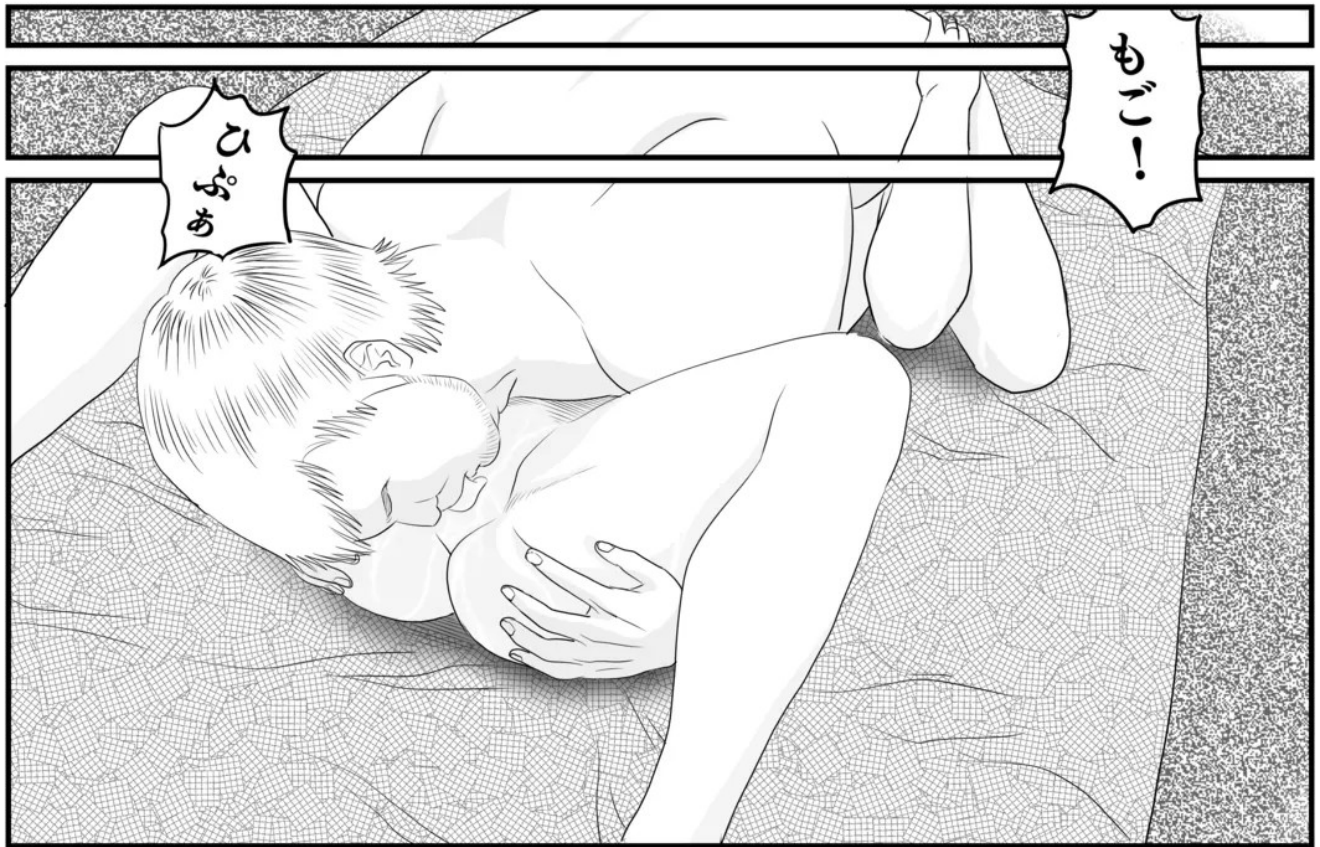




ほらほら、
お前から誘って来たんだ
存分に俺の息子を
もてなしてくれよ



♪
♪
♪





ズンズン

ズン

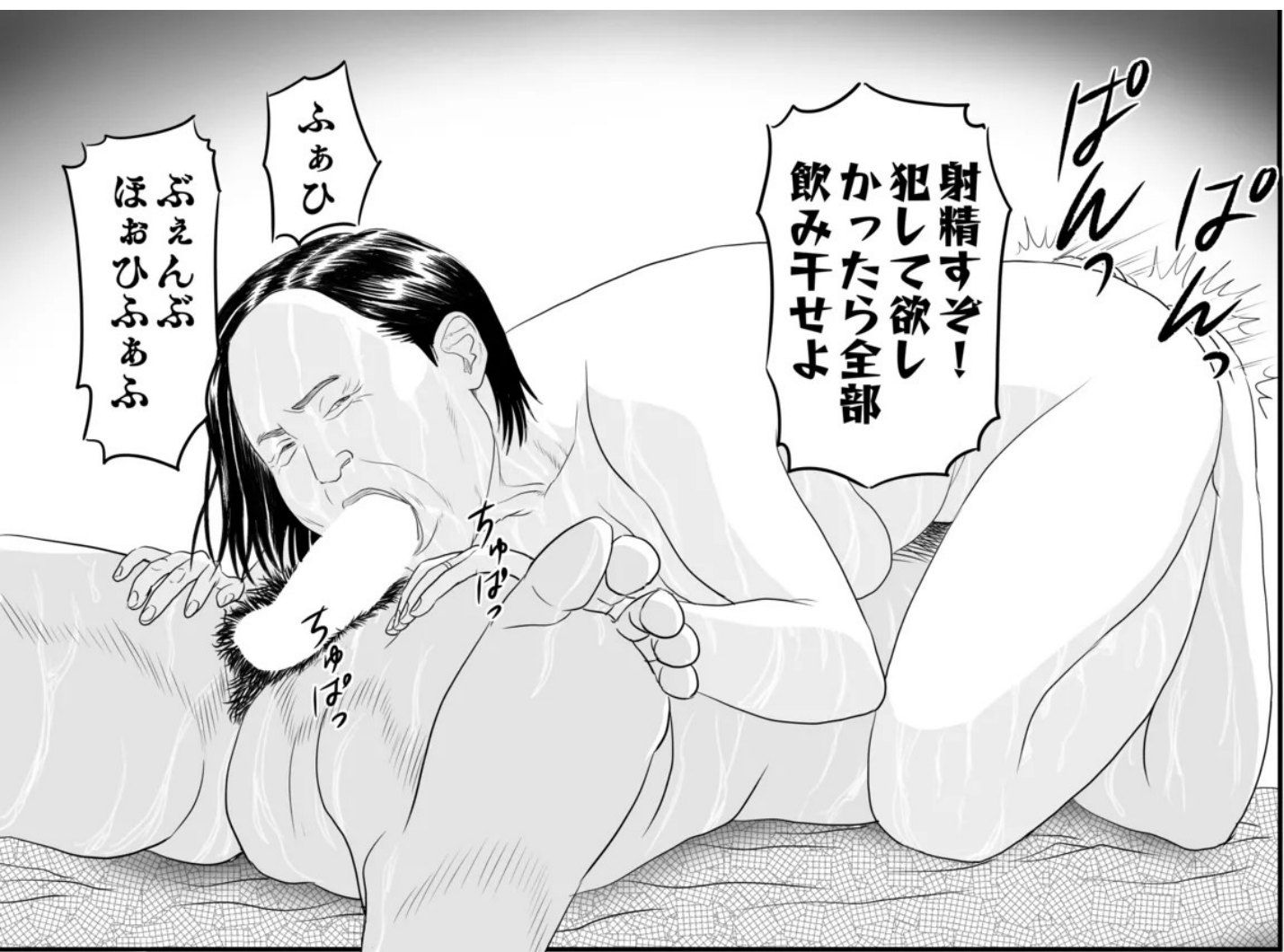
おっおっ

ズンズンズンズン

ぽ

んも

ズンズン



ぽんっ
ぽんっ

射精すぎ！
犯して欲し
かったら全部
飲み干せよ

ふあひ

ぶえんぶ
ほおひふあふ

ちゅぽっ

ちゅぽっ



ゴクン

ゴクン

とーっても濃くて
おいしかったわ♡



ねえ、これからが
本番なんですよ？



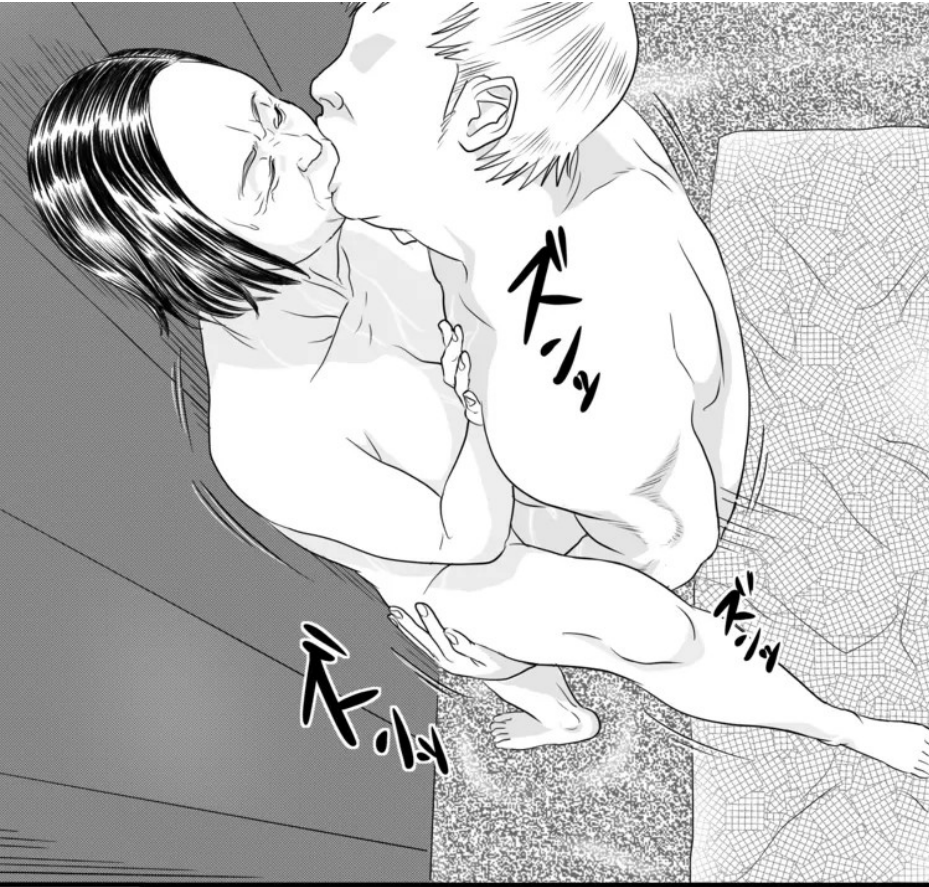
ちゅぽっ

ちゅぽっ



ご希望通り
犯しぬいてやるぜw

旦那も孫も
近くの浜辺にいるつてのこ
とんだ好きモノだな!!





オラ、ババァ
射精すから
使い古した汚ねえ
マ○コで全部
受け止めろよ

そんな言い方
ひどいわ
私だってまだ
立派な女なのよ

本当の事
だろうが！
オラァ

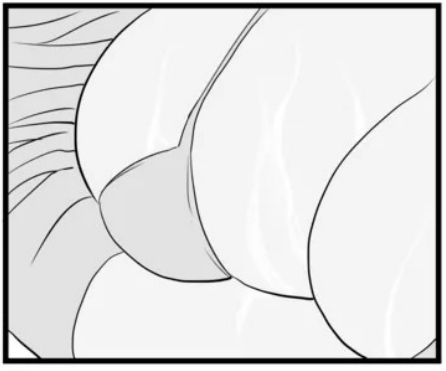
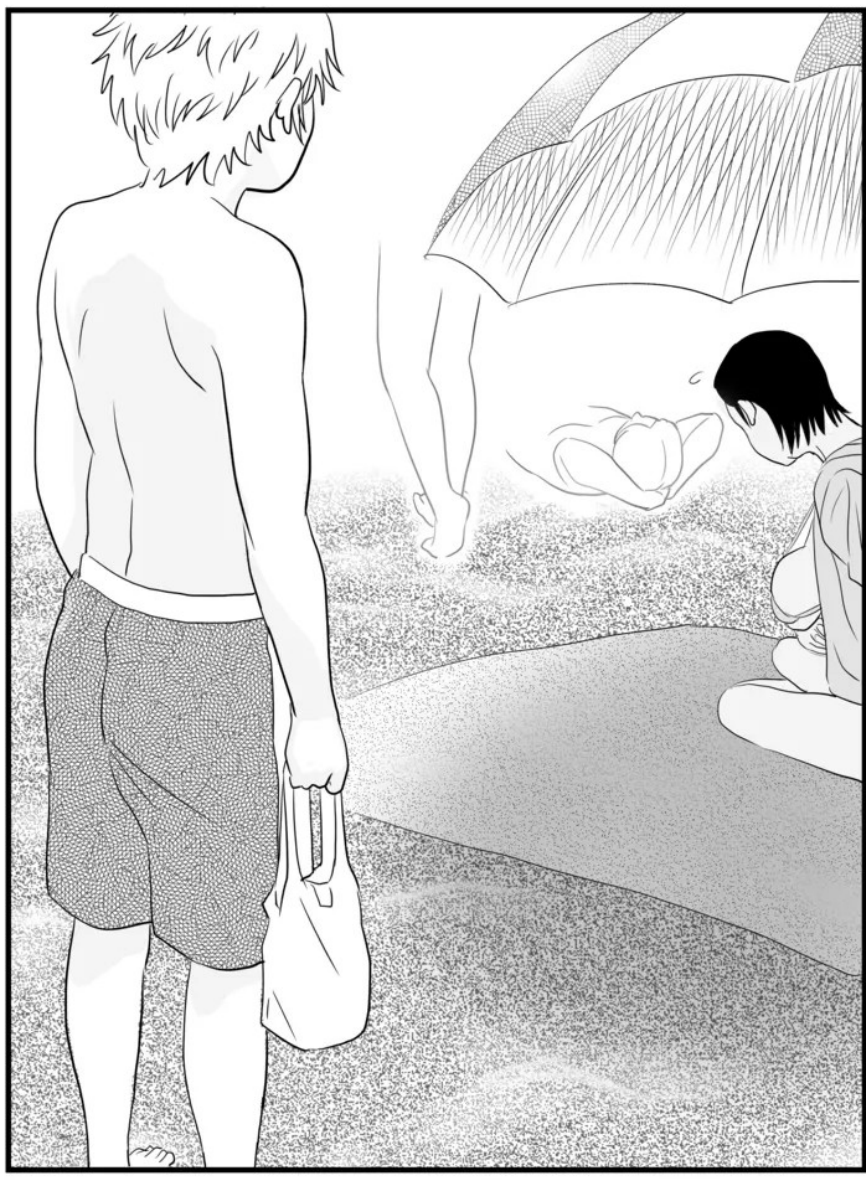
んふうん

.....



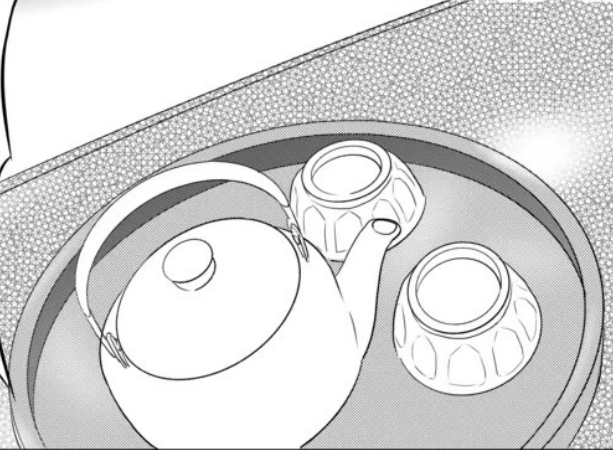
あの後も容赦なく
3発4発と…
あらやだ、こんな
回想人様の前で

火照って
来ちゃったわ



—海に行く数日前の事—

お義母さん
もう辛抱
堪りません



益男さん
イケないわ



美味しい!!

嫌

美味です
お義母さんの
ラブジュース

ゼッ

ジュル

ジュル

ズズズ

ダメ、離しなさい
益男さん



下のお口は
嘘つけませんね
汁ダラダラですよ



キヤ

びっ



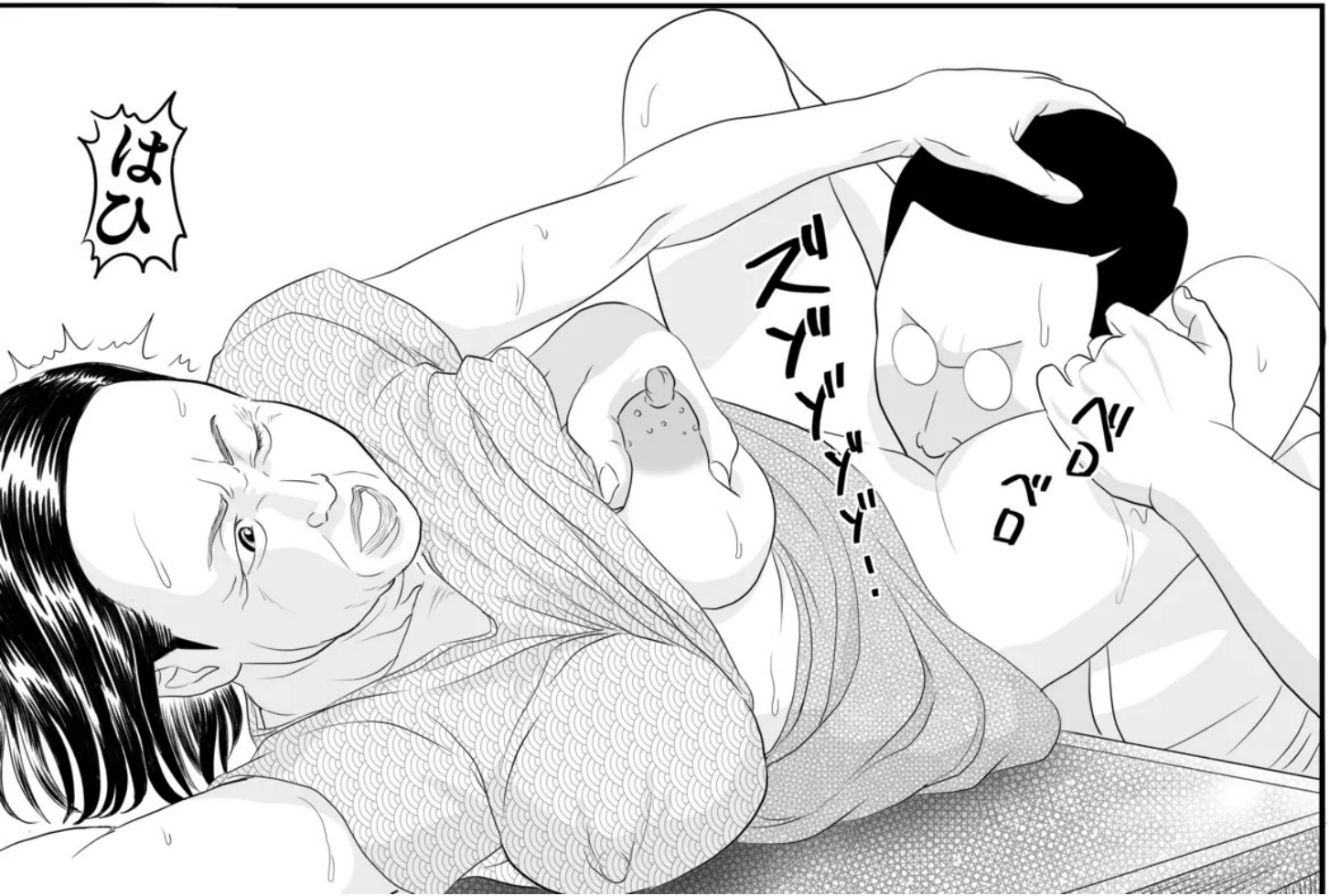
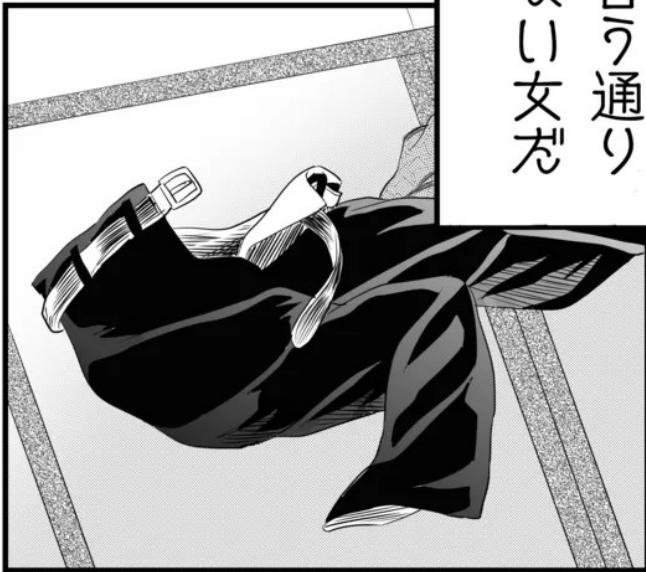




益男さんの言う通り
私にはしつない女だ



益男さんっ



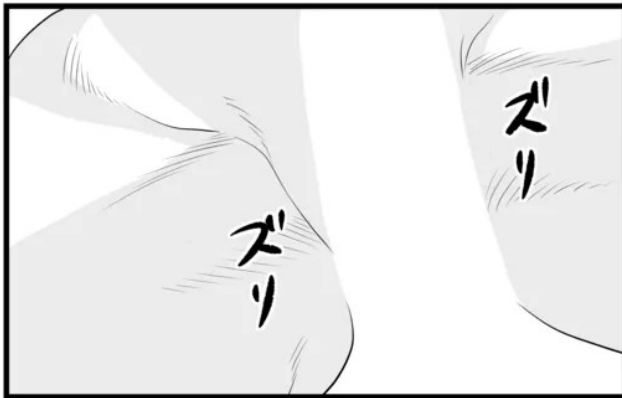
はひ

ズムズムズム...

ゴゴゴ

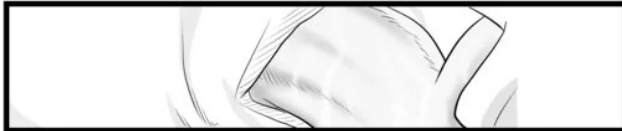


お義母
さんの
夢にまで見た
乳房



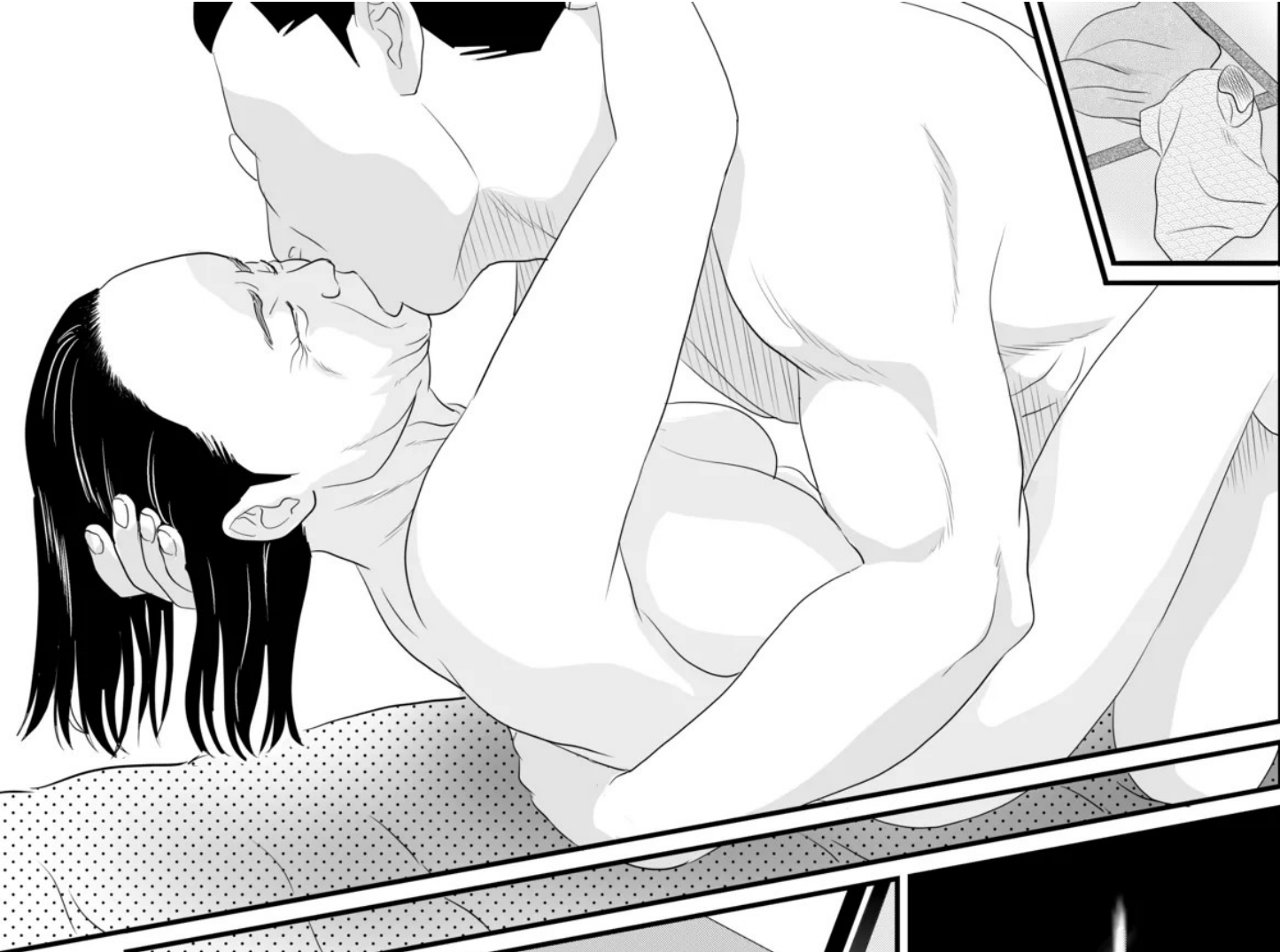
ズリ

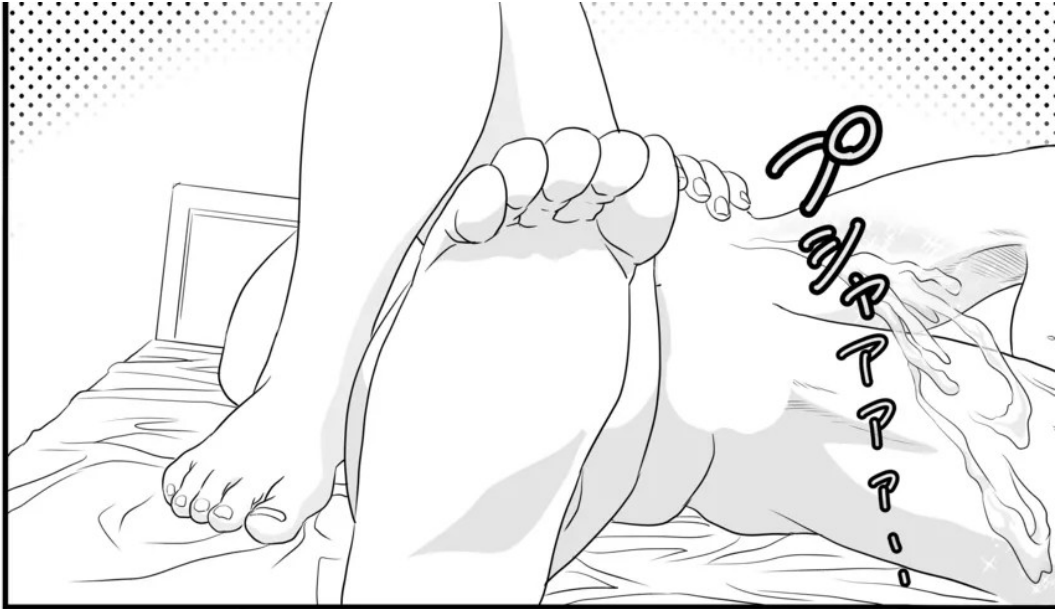
ズリ



明美(娘)と益男さんの
夜の生活を覗き見て毎夜
私は一人興奮して仕方：









毎晩妄想でオカズにしていた

モノが目の前に

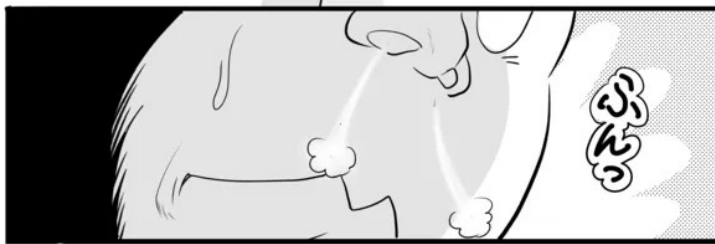


お義母さん



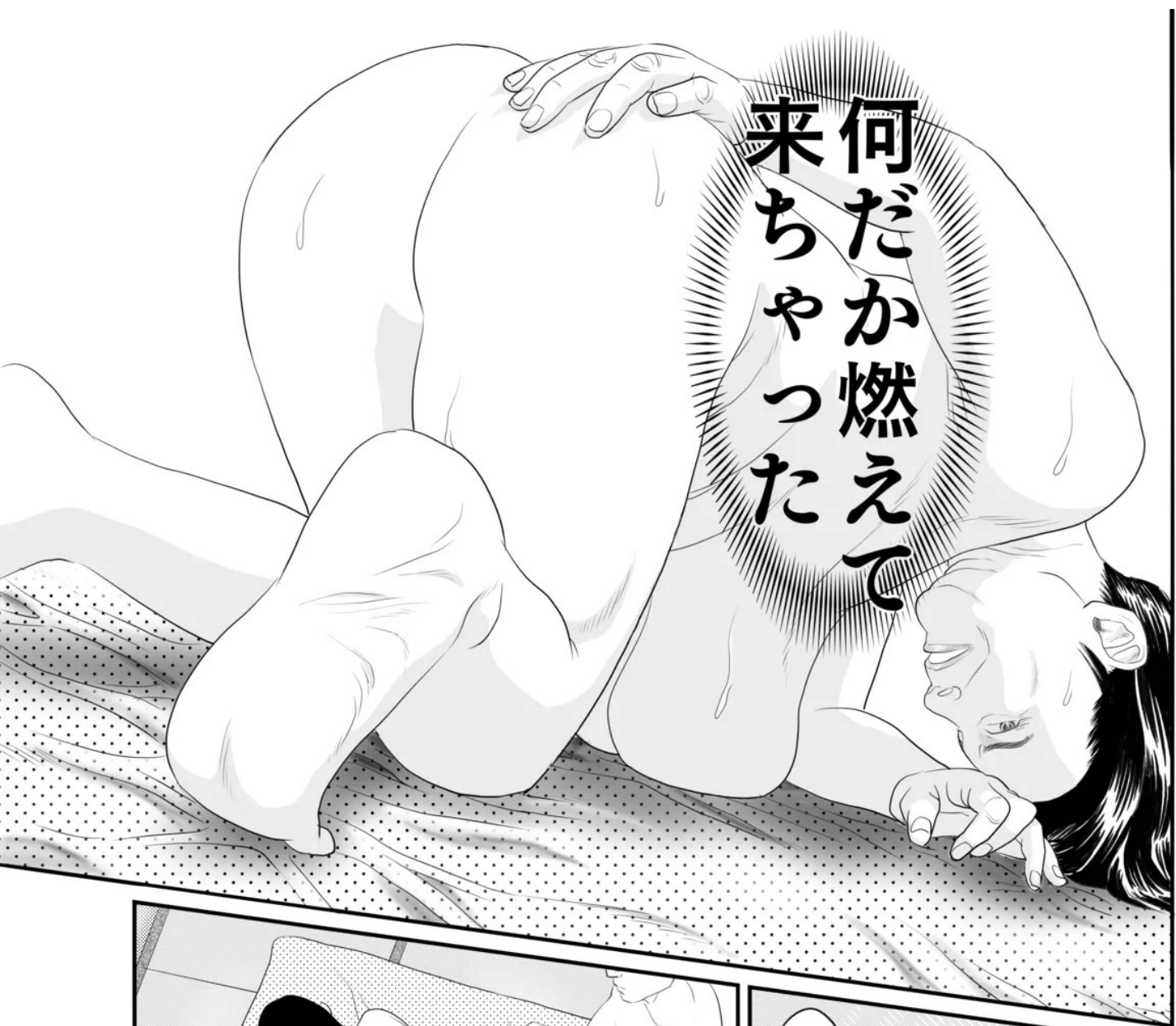
明美を狂わせていた

益男さんの…

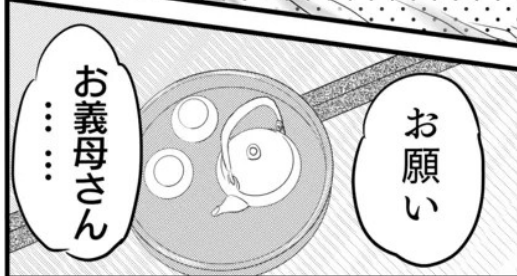








何だか燃えて
来ちゃった



お義母さん
……

お願い





お願い。娘の名前は出さないで、

今は、母としての立場を

忘れていたいの。

ハア

ハア



だからお願い

私の事は呼び捨てにして

明美…

分かりましたお…

幸子!

アッパァン

パァン

パァン

パァン

気持ちいいだる幸子

おらおらっ

ごめんなさい

う

うんっ

あん

母さん、

ア
ニ
は
ひ

とても具合が
いいぞ幸子

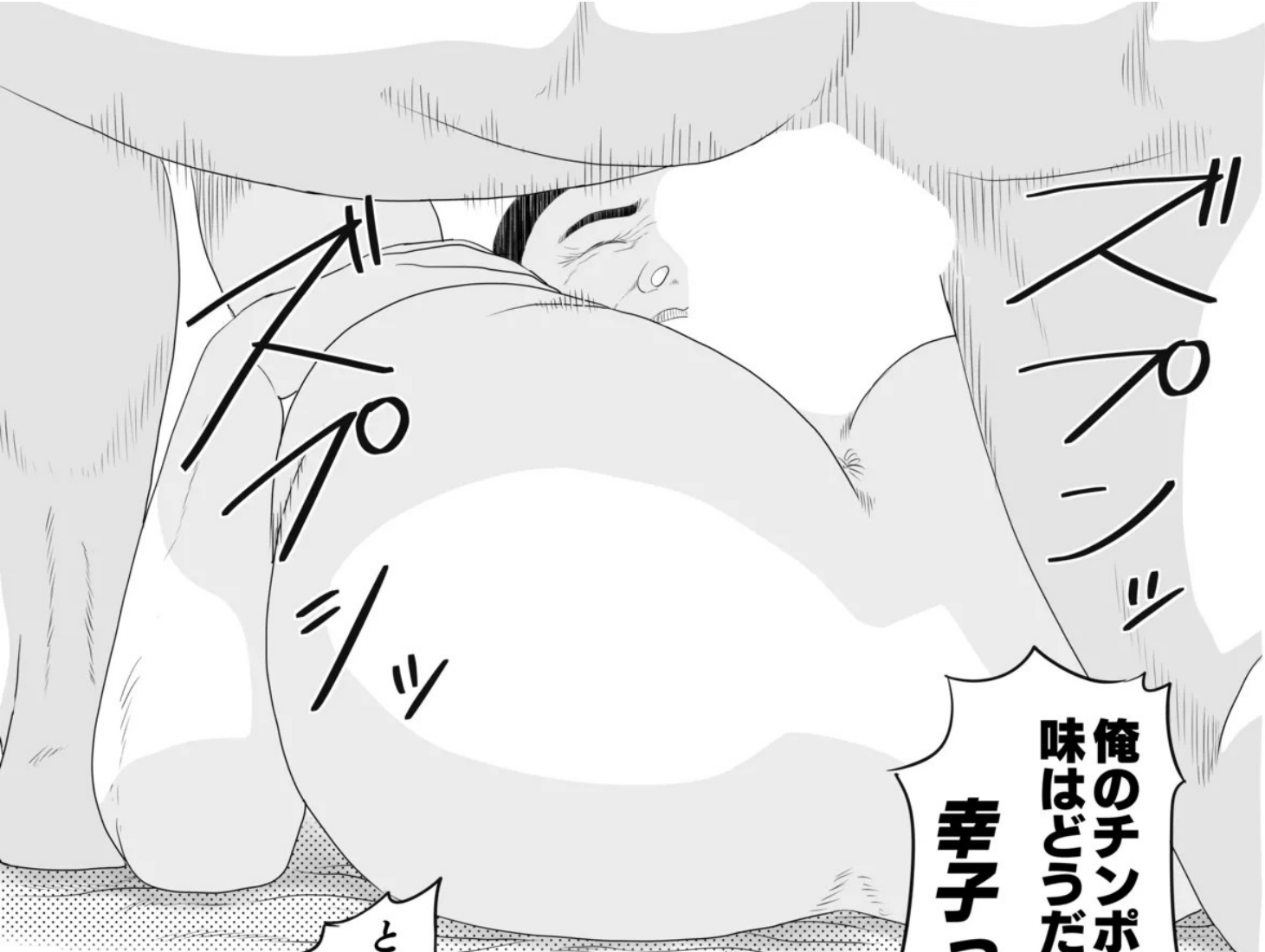
お前のマ○コは
名器だな

嬉しい
これからは
益男さんの
モノよ

益男さんのいい女になる

ひと





俺のチンポの
味はどうだ？
幸子っ

とっても
美味しいです





最後まで存分に
味わえよ

そろそろ
射精すからな

キュッ

キュッ
キュッ



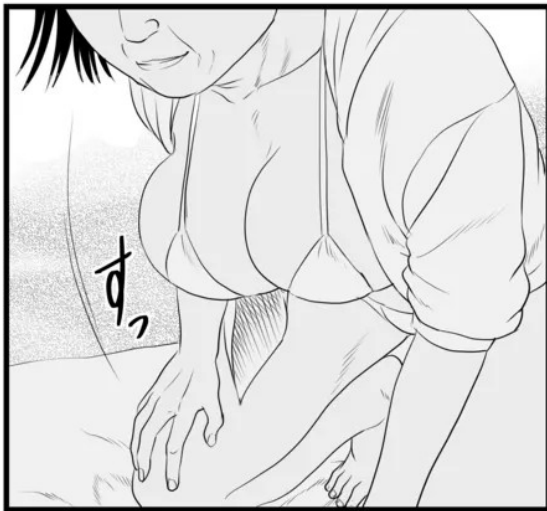
いいわよ

全部私の
中におちまけて

ハッ

ハッ





ごめい読



誠にありがとうございました!

今回はいつもより、高齢の熟女様
で描かせて頂きました。

五十〇歳 還暦手前の幸子さん。

詳細な年齢は皆様のご想像に
お任せするとして、近年は
五十代でもお綺麗な
熟女様が多くてウハウハですね。

まさにおかずに困る事がない。
タイプな熟女様とお近づきになって
白米に合うおいしいおかずを
作って頂きたい (え?)

最後に幸子さんのエロさと魅力が伝わる事を祈って
また次回作でお会いいたしましょう

■制作：サークルヒストリカ

2023・10

